

1. 2019 年度 重点事項

(1) 財団総力を挙げて「文化資源化」構想実現のための取り組みを行っていく。そのため、同構想の中核をなす「常設展」を含む展示について、以下の活動を重点的に推進する。

イ. 常設展リニューアルを含む展示（2020 年 3 月公開予定）の完成及び公開。

2. 研究センター

(1) 重点事項

イ. 『渋沢栄一と「フィランソロピー」』シリーズ出版を着実に行う。

(2) 事業内容

イ. 寄付講座

(イ) 華中師範大学寄付講座

ロ. プロジェクト研究成果の出版

(イ) 比較思想プロジェクト

(ロ) フィランソロピーシリーズ出版

(ハ) 産業技術導入における実業家のリーダーシップ

ハ. 渋沢栄一研究の促進

(イ) 論語とそろばんセミナー

(ロ) 合本主義

(ハ) 儒商会議

(ニ) 倉敷シンポジウム

(ホ) 協賛・助成・支援事業

ニ. 新規プロジェクト準備費

ホ. 運営費

3. 情報資源センター

(1) 重点事項

イ. デジタル版『渋沢栄一伝記資料』
全文公開へ向け、著作権処理による本編の公開範囲拡大、別巻の公開準備

ロ. 『渋沢栄一伝記資料』網文英訳
第1巻～第3巻の英訳網文公開

ハ. 実業史錦絵絵引
国際規格「IIIF」「TEI」を採用した「絵引データベース」のリニューアル

(2) 事業内容

イ. 各種情報源の開発

(イ) 社史プロジェクト

A. 渋沢社史データベース (SSD) / 変遷図
SSD: 定期更新ほか / 変遷図: 変遷調査、データ追加・修正

B. 企業史料プロジェクト
ビジネス・アーカイブズ振興のため、ベストプラクティスの調査・発信。メールマガジンによる知識・理解の普及。デジタル記録に関する情報の収集・発信ほか。

(ロ) 実業史錦絵プロジェクト
実業史資料として特色のある錦絵を蒐集・整理・情報資源化

A. 実業史錦絵蒐集
実業史を描いた幕末・明治期の錦絵の蒐集・整理

B. 錦絵の情報資源化

デジタルアーカイブにおける画像公開・共有の国際的な枠組み「IIIF」、人文学の資料を適切にデジタル化するための国際規格「TEI」を採用した「実業史錦絵絵引」のリニューアル第一弾

(ハ) 渋沢関連情報資源の開発

A. 「渋沢栄一情報資源専用プラットフォーム」維持・保守

B. デジタル版『渋沢栄一伝記資料』

著作権処理、利便性向上、「TEI」を活用した別巻の公開準備

C. 渋沢栄一関連コンテンツ更新・維持

D. 渋沢栄一関連情報データベースの更新・整備

E. 渋沢栄一関連情報の国際的な発信の充実・強化(英訳網文公開)

F. 財団刊行物の情報資源化

機関リポジトリ設置準備、刊行物デジタル化、記事索引作成

ロ. 実業史研究基盤整備

(イ) 実業史研究基盤整備

実業史研究に資する参考資料の購入及び目録データベースの整備、調査・研究用データベース購読など

(ロ) 国際協力活動、ネットワーク構築

国際会議 (EAJSR、TEI カンファレンス、ICASBA) 参加の旅費、会費など

(ハ) 環境整備

備品・ソフトウェア購入、通信運搬費、交通費、教育訓練費、ウェブページ更新、ブログなど

ハ. 協力事業

(イ) 渋沢敬三 50 年記念事業

ウェブサイト「渋沢敬三アーカイブ」維持・管理

4. 学芸課

(1) 重点事項

イ. 2020 年 3 月までの完成をめざし常設展示をはじめとした渋沢史料館リニューアルの設計にもとづき、展示等の制作・工事を実施する。

(2) 事業内容

イ. 資料整備

資料の保存及び活用という観点から、具体的に次のような作業を行う。

(イ) 虫、黴対策（収蔵庫・書庫・展示室等）

(ロ) 代替資料の作成

(ハ) 資料整理及び保存用品

(ニ) 館内環境調査

(ホ) 建築物保存

(ヘ) 資料の外部倉庫保管

ロ. 展示

渋沢栄一の事績・思想及び生きた時代等、周辺を伝える展示を行う。

(イ) 常設展示ほか

A. 書簡コーナーの展示替え

ハ. 教育普及事業

学校単位での来館への対応や依頼を受けての出張授業、また出張講演などの学習支援をはじめとして、他館等との連携による事業も実施し、より深く、広く渋沢栄一の事績・思想を伝える。史料館と来館者、また来館者同士のコミュニケーションの場となることも期待している。

(イ) 学習支援 (出張授業・講座)

(ロ) 3 館合同：(街めぐり)

ニ. 図書等の刊行

渋沢栄一の事績・思想及び周辺事象や史料館活動を広く知ってもらうため、または記録として残すために図書類を刊行する。

(イ) 年報

(ロ) 渋沢研究 32 号

ホ. 資料収集

国内・外における渋沢栄一及び周辺事象に関する資料 (原資料だけでなく、2 次的媒体に変換されたものも含む) ・情報 (関係資料の所蔵先、関係の出版物、研究発表、聞き取り情報等) を集積する。

(イ) 資料購入

(ロ) 図書購入

ヘ. 調査・研究

史料館 (学芸) 活動の基底部分をなすものであり、不断の綿密な調査・研究の成果の蓄積が今後の博物館活動の深化へとつながるものである。さらに、調査・研究の一環として、資質の向上を含めた意味で各種研究会、学会、研修会へも参加する。

(イ) オーラルヒストリー

(ロ) 大会・学会等参加
(ハ) 博物館視察
(ニ) レファレンス対応
(ホ) 「穂積歌子日記」翻刻
(ヘ) 渋沢栄一邸関係調査
(ト) 渋沢栄一漢詩訳注制作

ト. 史料館運営
(イ) 運営サポート・広報等
(ロ) 販売物購入・配布物及び消耗品等
(ハ) 旅費・交通費・通信費等
(ニ) 備品・修繕・環境整備等

チ. その他
(イ) 国指定重要文化財 晩香廬・青淵文庫内部公開
(ロ) ミュージアムグッズ製作
(ハ) 史料館再構築（リニューアル）
(ニ) 研究等支援・補助

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2019 年度事業計画及び収支予算

2019 年度 正味財産増減計算予算

(単位:千円)

科 目	2019年度						
	公益目的事業会計					法人 会計	合計
	公1	公2	公3	共通	公益 目的 事業費 計		
I 経常増減の部							
1.経常収益							
(1) 財産運用収益	0	0	0	292,899	292,899	34,998	327,897
(2) 会費収益	0	0	19,500	0	19,500	0	19,500
(3) 事業収益	700	0	4,550	0	5,250	0	5,250
(4) 寄付金・補助金収益	0	0	0	500	500	0	500
(5) 雑収益	0	0	0	100	100	0	100
経常収益計	700	0	24,050	293,499	318,249	34,998	353,247
2.経常費用							
報酬・給与	22,296	28,189	79,168	0	129,653	9,982	139,635
法定福利費	2,395	5,190	12,925	0	20,510	1,841	22,351
福利厚生費	548	951	2,928	0	4,427	565	4,992
水道光熱費	596	1,520	3,559	0	5,675	525	6,200
リース料	471	1,574	2,783	0	4,828	482	5,310
維持管理費	794	2,371	5,762	0	8,927	1,073	10,000
賃貸料	177	452	1,060	0	1,689	171	1,860
臨時雇賃金	0	5,225	7,480	0	12,705	0	12,705
消耗品費	424	388	1,761	0	2,573	327	2,900
教育訓練費	83	182	80	0	345	50	395
通信運搬費	544	958	4,945	0	6,447	224	6,671
交 通 費	457	899	1,705	0	3,061	450	3,511
旅 費	7,487	2,427	1,428	0	11,342	0	11,342
広 報 費	808	535	4,177	410	5,930	0	5,930
会 議 費	3,343	96	537	0	3,976	850	4,826
渉 外 費	1,450	70	485	0	2,005	600	2,605
備 品 費	96	492	536	276	1,400	300	1,700
新聞図書費	16	33	56	0	105	25	130
修 繕 費	107	213	873	257	1,450	50	1,500
倉庫保管費	0	0	1,050	0	1,050	0	1,050
支払手数料	336	172	540	89	1,137	28	1,165
租税公課	0	0	0	0	0	50	50
支払保険料	97	233	339	237	906	34	940
諸 会 費	153	495	490	210	1,348	52	1,400
支払報酬	188	876	1,915	0	2,979	1,781	4,760
業務委託費	2,706	6,398	15,711	0	24,815	2,445	27,260
謝 礼 金	3,330	2,500	690	0	6,520	1,200	7,720

公益財団法人渋沢栄一記念財団 2019 年度事業計画及び収支予算

図書資料購入費	630	400	1,200	0	2,230	0	2,230
資料購入費	0	600	3,000	0	3,600	0	3,600
調査研究費	850	1,785	1,657	0	4,292	0	4,292
資料整備費	0	1,241	14,250	0	15,491	0	15,491
図書刊行費	4,450	0	6,000	0	10,450	0	10,450
販売物購入費	0	0	3,000	0	3,000	0	3,000
展示制作費	0	0	20	0	20	0	20
事業企画費	0	0	5,200	0	5,200	0	5,200
原稿料	0	0	1,100	0	1,100	0	1,100
補助・支援費	1,500	0	2,050	0	3,550	0	3,550
関連業費費	300	0	0	0	300	0	300
助成金支出	12,165	0	0	0	12,165	0	12,165
PC 関連費用	44	1,958	154	89	2,245	125	2,370
デジタルコンテンツ制作費	0	3,850	0	0	3,850	0	3,850
Web ページ制作費	32	3,954	112	62	4,160	30	4,190
雑費	480	100	0	100	680	0	680
賞与引当金	406	2,071	5,093	0	7,570	789	8,359
減価償却費	0	0	0	47,369	47,369	2,631	50,000
退職給付費用	727	1,451	4,883	0	7,061	229	7,290
役員退職慰労給付	540	376	856	0	1,772	233	2,005
経常費用計	71,026	80,225	201,558	49,099	401,908	27,142	429,050
評価損益等調整前当期経常増減額	-70,326	-80,225	-177,508	244,400	-83,659	7,856	-75,803
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
3.当期経常増減額	-70,326	-80,225	-177,508	244,400	-83,659	7,856	-75,803
II 経常外増減の部							
1.経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
2.経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
3.経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	-75,803
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	12,719,943
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	12,644,140
III 指定正味財産増減の部							
指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	0
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	0
IV 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	12,644,140